# 東北大学全学教育科目 情報基礎A

### 第4回 統計処理(2)

担当:大学院情報科学研究科

塩浦 昭義

### レポート提出に関する注意

- □ レポートのファイル名に使える文字は半角英 数字のみにしてください
  - 全角文字, 日本語はダメ
  - 空白もダメ(全角,半角を問わず)
- 自宅でレポートを完成させて提出する場合は、Office 2003 形式のファイルを提出してください
  - Office 2007 形式はダメ

# 今日の課題

	科目							
学生	国語	数学	英語	平均点	合計点	順位	評価	
伊藤	76	54	55	61.7	185	6	不合格	
田中	72	80	65	72.3	217	3	合格	
中村	95	75	69	79.7	239	2	優秀	
三村	83	53	72	69.3	208	5	合格	
高橋	30	60	40	43.3	130	8	不合格	
鈴木	44	32	95	57.0	171	7	不合格	
及川	94	61	85	80.0	240	1	優秀	
山田	59	72	85	72.0	216	4	合格	
平均点	69.13	60.88	70.75	66.92	200.75			
標準偏差	21.8	14.3	16.7	11.6	34.8			
最高点	95	80	95	80.0	240			
最低点	30	32	40	43.3	130			
		偏身	色値				学生数	
学生	国語	数学	英語	合計点		優秀	2	
伊藤	53.2	45.2	40.6	45.5		合格	3	
田中	51.3	63.4	46.6	54.7		不合格	3	
中村	61.9	59.9	49.0	61.0				
三村	56.4	44.5	50.7	52.1				
山田	32.1	49.4	31.6	29.7				
鈴木	38.5	29.8	64.5	41.5				
及川	61.4	50.1	58.5	61.3				
山田	45.4	57.8	58.5	54.4				

今日の課題

最低点

		科目					
学生	国語	数学	英語	平均点	合計点	順位	評価
伊藤	76	54	55	61.7	185	6	不合格
田中	72	80	65	72.3	217	3	合格
中村	95	75	69	79.7	239	2	優秀
三村	83	53	72	69.3	208	5	- 合格
高橋	30	60	40	43.3		8	不合格
鈴木		_				7	不合格
及川		「優え	§(231	点以上	2)	1	優秀
山田						. 4	合格
平均点		恰(I9.	L	<b>LZ3U</b> ;	点以下)	) ]	
標準偏差	「オ	(今枚/	190占	以下\	の判定	7	
最高点		<u> </u>	エンひボ		マノナリ人		

40

43.3

130

扁	差	値	の
	計	算	

l		偏差値							
I	学生	国語	数学	英語	合計点				
l	伊藤	53.2	45.2	40.6	45.5				
l	田中	51.3	63.4	46.6	54.7				
l	中村	61.9	59.9	49.0	61.0				
	三村	56.4	44.5	50.7	52.1				
	山田	32.1	49.4	31.6	29.7				
L	鈴木	38.5	29.8	64.5	41.5				
I	及川	61.4	50.1	58.5	61.3				
1	山田	45.4	57.8	58.5	54.4				

32

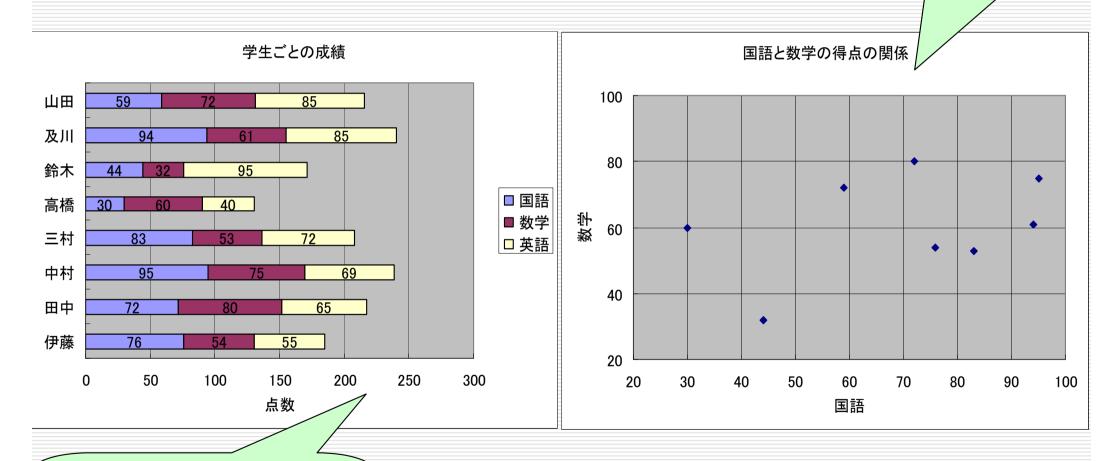
30

学生数優秀2合格3不合格3

学生数のカウント

### 今日の課題

国語と数学の得点 の関係を表すグラフ を描く



学生ごとの成績を 棒グラフで表す

# 相対参照と絶対参照

セルを参照するときの2つの方法

前回の授業で説明した参照方法

相対参照:参照したいセルを、アクティブセルからの

相対的な位置により指定

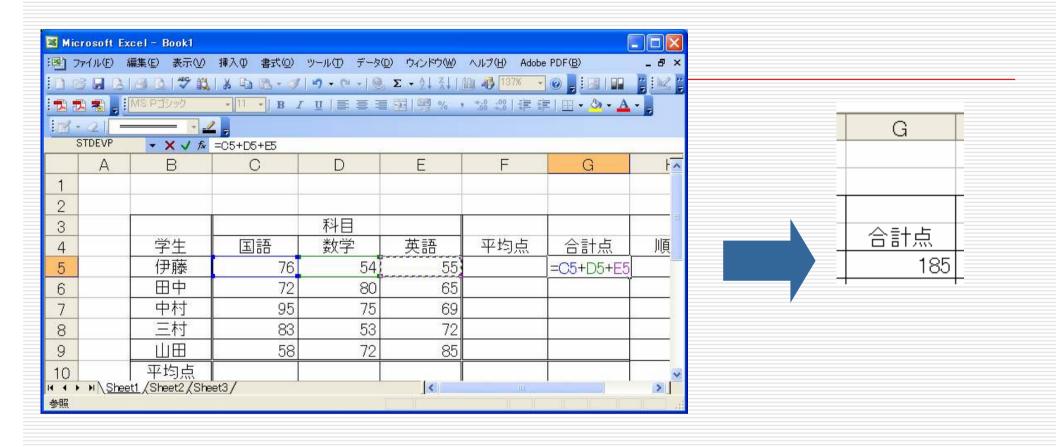
B5, C7, E9 のように指定

絶対参照:参照したいセルを、絶対的な位置により指定

\$B\$5, \$C7, E\$9 の ように指定

必要に応じて使い分けると便利

### 相対参照の例



#### 数式(=C5+D5+E5)をG5に記入して合計を計算

#### 実際には...

=「現在のセルから左に4つ目の列、同じ行のセル」 +「現在のセルから左に3つ目の列、同じ行のセル」 +「現在のセルから左に2つ目の列、同じ行のセル」

と記憶

### 相対参照の例

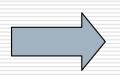
数式(=C5+D5+E5)をG5に記入して合計を計算

#### 実際には…

- --「現在のセルから左に4つ目の列、同じ行のセル」
- +「現在のセルから左に3つ目の列、同じ行のセル」
- +「現在のセルから左に2つ目の列、同じ行のセル」

と記憶

#### ■G5の数式をG6にコピー



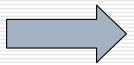
- = 現在のセルから左に4つ目の列、同じ行のセル」
- +「現在のセルから左に3つ目の列、同じ行のセル」
- +「現在のセルから左に2つ目の列、同じ行のセル」

D6

C6

**E6** 

G6



G6のセルにC6+D6+E6の結果が表示される

### 絶対参照の例

-「C列、5行のセル」+「D列、5行のセル」+「E列、5行のセル」

			H=0   U0	4 1 -	59	Z 7   1008)		エ・ログリ、	
MS	Pゴシック	+ 11 +	B I <u>U</u>		·a 9 %	·   #	II + 🖄 + 🗾	<u> </u>	<u>.</u>
	SUM	- X V	<b>∱</b> =\$C\$5	+\$D\$5+\$E\$	5				
	А	В	С	D	Е	F	G	H	
2									
3				科目					
4		学生	国語	数学	英語	平均点	合計点		
5		伊藤	76	54	55		<u>=\$ &gt;\$5+\$ D</u>	\$5+\$E\$5	
6		田中	72	80	65			Ţ	
7		中村	95	75	69				
8		三村	83	53	72				
9		山田	58	72	85				
10									

行番号、列番号の前に\$をつける

→絶対的な位置を指定できる



G6にコピーする

→間違った合計値(C5+D5+E5)が表示される

### 絶対参照の例



行番号もしくは列番号のみに\$をつけることも可能

G6にコピーする →正しい合計値(C6+D6+E6)が表示される

### RANK関数

= RANK(数値, 範囲, 順序): 範囲における数値の順番を返す

数値:順位をつける数値(セル番地でも良い)

範囲:順位をつけたいセルの範囲

順序:降順は「O」,昇順は「1」(省略化)

例:= RANK(G5, G5:G9)

G5,G6,G7,G8,G9の中でG5の値が何番目に 大きいかを求める

「範囲」を指定する際、絶対参照を使うとコピーしたときに便利

## IF関数

#### =IF(条件式, 值1, 值2)

条件式が真の場合は値1を表示(実行)し, 偽の場合は値2を表示(実行)する ただし. 値1,2 が文字列の場合はダブルクォーテーション(") で括る

		Α	В	С	D	- 1口(の口) 010 "人物"" て人物")
	1					=IF(C5>210, "合格", "个合格")
	2		学生	合計点	評価	
	3		伊藤	185	不合格 ─	
	4		田中	217	合格 —	=IF(C6>210 "合格" "不合格")
_						

#### 条件式に使う記号(比較演算子)

A = B	A とBが同じ	A < B	A がB よりも	A > B	A がB よりも
A $\Leftrightarrow$ B	A とBが等し		小さい		大きい
			A がB 以下	A >= B	A がB 以上

# IF関数

#### IF関数は入れ子にして使うことが可能

#### 例1:

=IF(C5>190, IF(C5>230, "優秀", "合格"), "不合格")

#### 例2:

=IF(C5>230, "優秀", IF(C5>190, "合格", "不合格"))

## 偏差値の計算

得点-平均点 標準偏差

A B C D E F G	Н	I
2		
3 科目		
4   学生   国語   数学   英語   平均点   合計点	順位 評	F価
5 伊藤 76 54 55 61.66667 185	5 不合	
6 田中 72 80 65 72.3 217	2 合格	
7 中村 95 75 69 79.7 239	1 合格	
8 三村 83 53 72 69.3 208	4 不合	
9 山田 58 72 85 71.7 215	3 合格	
10 平均点 76.8 66.8 69.2 70.9 212.8		
11 標準偏差 12.2 11.2 9.8 5.8 17.3		
12 最高点 95 80 85 3.6 10.7		
13 最低点 58 53 55 27.1 81.3		
14		
15 偏差値		
16       学生       国語       数学       英語       合計点		
17   伊藤   49.3   38.5   35.5   34.0		
18 田中 46.1 61.8 45.7 52.4		
19 中村 64.9 57.3 49.8 65.1		
20 三村 55.1 37.6 52.9 47.2		
21 山田 34.6 54.7 66.2 51.3		

=(G9-G10)/G11\*10+50

### セルのカウント

### =COUNTIF(データの範囲,条件式)

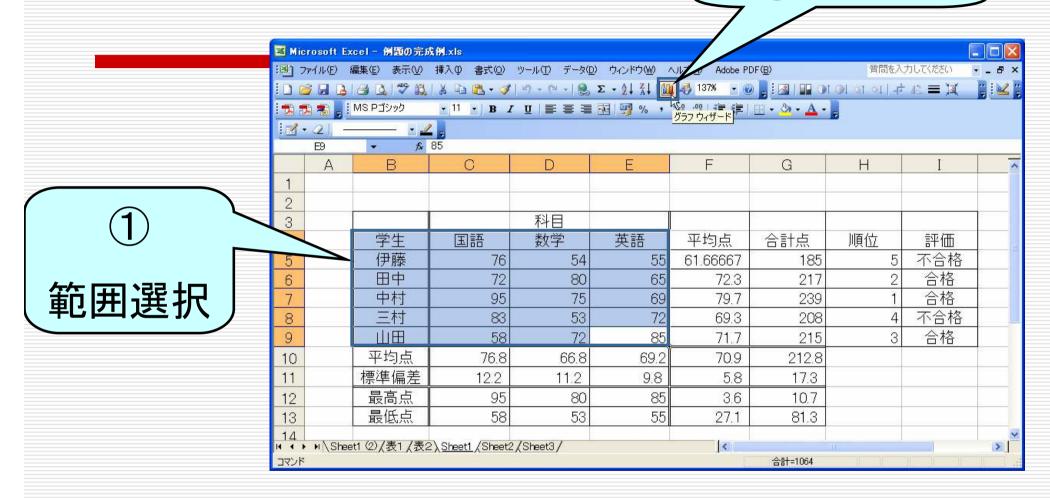
データの範囲に含まれるセルの中で、条件式を 満たすセルの数を数える

例1: =COUNTIF(I5:I9, "不合格") I5からI9のセルの中で「不合格」と書かれた セルの数を数える

例2: =COUNTIF(I5:I9, ">=10") I5からI9のセルの中で10以上の数値が 入っているセルの数を数える

### グラフの作成(1)

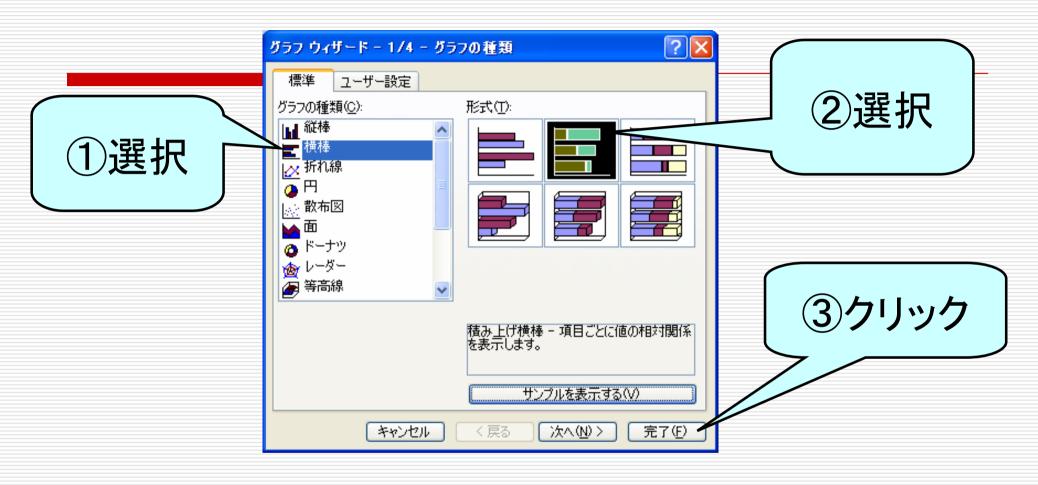
2クリック



- ①グラフに用いるデータの範囲を(項目を含めて)選択
- ②[グラフ ウィザード] アイコン 🕮 をクリック



# グラフの作成(2)



- ①標準タブからグラフの種類を選択し
- ②形式を選択
- ③[次へ] をクリック

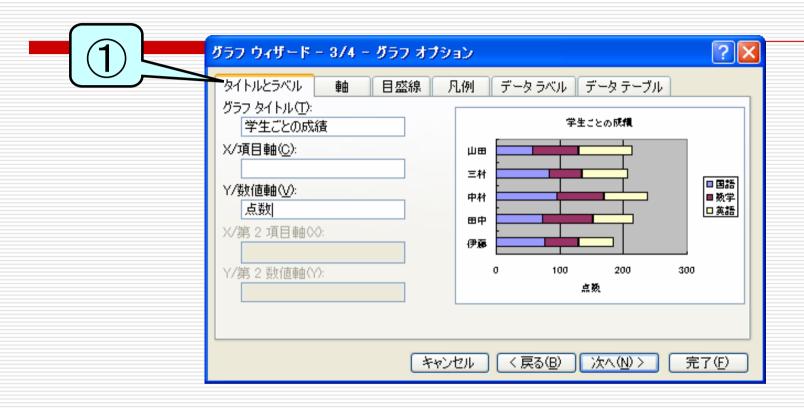
# グラフの作成(3)



表の数値を元に自動的にグラフが作成される

必要ならばデータ範囲や系列の変更

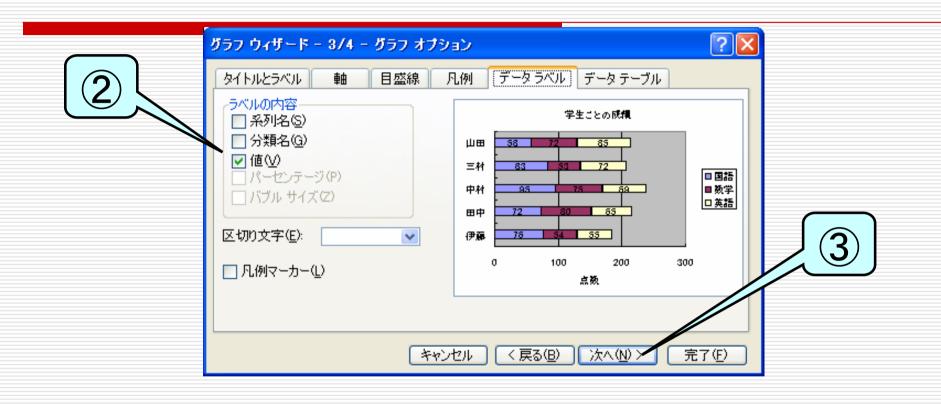
### グラフの作成(4)-1



グラフのタイトルや項目などのデザインを決定 ①「タイトルラベル」タブから、 グラフタイトルと

X, Y軸のラベルを入力

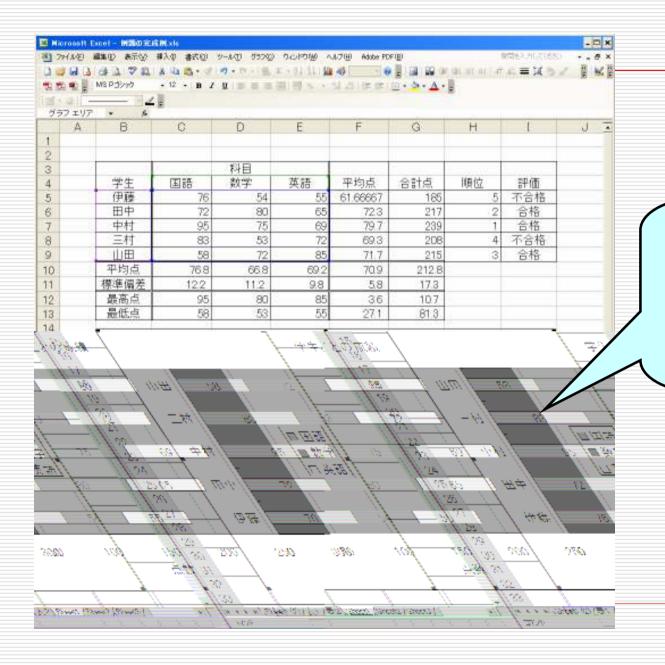
### グラフの作成(4)-2



グラフのタイトルや項目などのデザインを決定

- ②「データラベル」タブを選択し、ラベルの内容の値 の項目にチェックをいれる
- ③「次へ」をクリック

# グラフの作成(5)



作成されたグラフ のサイズやデザイ ンを調整

修正したい箇所を ダブルクリックする と修正可能

